

# JIA\_Kagoshima オープン・レクチャー 2023

鹿児島近代建築その一部分を解き明かす

—鹿児島における齋藤久孝・大森茂・新見次郎の位置づけについて— 建築家 岩田幸千



5/26 [FRI]  
18:30-20:00

公益社団法人日本建築家協会鹿児島地域会では、2020年からオープン・レクチャーをはじめました。一般の方々や学生のみなさまの参加を歓迎します。第10回は、建築を語るレクチャーとして、3月に社会人修士として鹿児島大学工学研究科を修了された岩田幸千会員が登壇します。岩田幸千会員は、1962年に鹿児島県霧島市で生まれ、18年間地元鹿児島の事務所の勤務を経て、2001年に千匠設計を設立されました。主に鹿児島で住宅作品を手がけられ、建築関連のセミナーの講師等や、JIA九州支部鹿児島会の代表も2年間務められました。社会人修士として研究された鹿児島出身の建築家齋藤久孝とその弟子達の偉業について熱く語っていただく予定です。〈第一部 鹿児島の近代建築〉について、〈第二部 齋藤久孝とその弟子達〉の二部構成により、これまであまり明らかでなかった建築家齋藤久孝、特にその弟子の大森茂・新見次郎について知ることのできる貴重な機会です。

オープン・レクチャー会場：マークメイザン 鹿児島市名山町9-15（旧ソフトプラザ） 定員 45人  
コロナ感染対策で、会場の定員を減らして開催しますので、事前にメールで申し込みください。

メール申込先：kagoshima@jia-9.org

主催 公益社団法人 日本建築家協会鹿児島地域会

